



MULTI CHEF

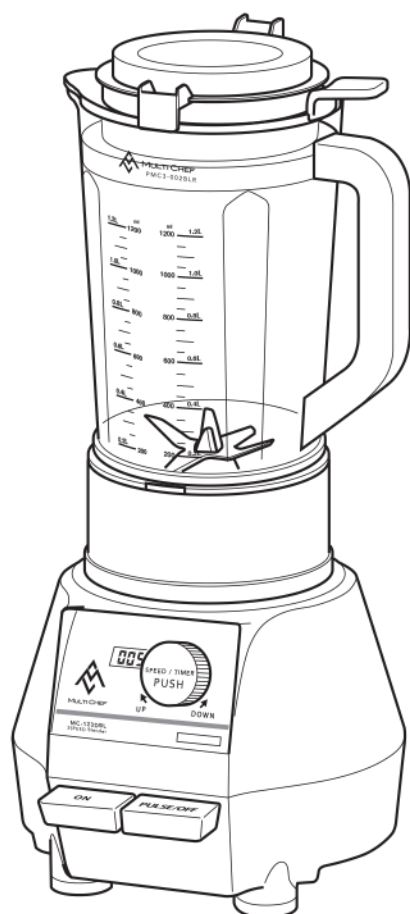
マルチシェフ

1.2L 容器容量

# 3スピードブレンダー

品番 MC-123DBL

## 取扱説明書



業務用

### 目次

安全上のご注意	1～4
各部の名称と付属品	5・6
食材処理量のめやす	7
仕様	8
基本操作	9～12
使い方	13～14
清掃と洗浄	15～16
故障かなと思ったら	17
購入部品	18
保証とアフターサービス	裏表紙

このたびは3スピードブレンダーMC-123DBLをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。正しくご使用いただくためにご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。お読みになった後はいつも手元に置いてご使用ください。

本製品は日本国内専用に設計されていますので、国外での使用はできません。  
FOR USE IN JAPAN ONLY.

# 安全上のご注意

必ずお守りください。

この3スピードブレンダーは水など液体と一緒にジュースやピューレ状にするような、かくはん作業に適していますが、フードプロセッサー・フードカッターの機能はありません。そのため、下記に記載するような食材には使用できません。故障・損傷の原因になりますのでおやめください。

禁止食材（例）	
ロックアイス	アイスクラッシャーではありませんので、ロックアイスの粉碎はできません。 (冷凍庫で作った角氷は粉碎出来ませんが、氷の破片が残る場合がございます。角氷は約 2.5cm 角以下のものを使用し、200g 以上は入れないでください。)
完全に冷凍された果物・野菜	冷凍された食材は、半解凍してからご使用ください。
肉・魚類	挽肉作りなどにはご使用できません。
泡立てや生地作り	卵白の泡立て、生クリームホイップ、パン、ケーキ、パイ生地作りなどにはご使用出来ません。

以下の食材は必ず液体と一緒にかくはんしてください。

食材単独での使用禁止食材（例）	
粘り気の強い食材	ゆでたじゃがいも、長いも、とろいも、はちみつ、水あめ等
(サイズ・分量による) 分量は 250ml が目安。	パルメザンチーズ・干しいたけ (1cm 角以上)、乾燥昆布・朝鮮人参 (2cm 角以上) のサイズはご使用できません。

## ⚠ 注意

●長時間のご使用や過負荷運転による本体内部の異常加熱によりサーモスタットが作動し、運転が止まる場合があります。またモーターの回転が止まるなど本体に過電流が流れた場合、保護装置が働き運転が自動停止する場合があります。

保護装置が働いた場合は、電源ランプが点滅します。運転が停止してしまったときは、操作スイッチを OFF にし、主電源スイッチを 5 秒間 OFF してから ON した後、再度操作スイッチを ON にし、動作するか確認してください。

■主電源スイッチ・操作スイッチを OFF にしてから、再度主電源スイッチ・操作スイッチを ON にして動作する場合の対処方法（過電流保護装置により停止）

- ①ボトルを本体から外し、食材を減らす。
- ②ボトルを再度取付け、タイマー時間を設定し、操作スイッチを ON にして再度調理する

■主電源スイッチ・操作スイッチを OFF にしてから、再度主電源スイッチ・操作スイッチを ON にしても動作しない場合の対処方法（モーター温度過昇により停止）

- ①操作スイッチ、主電源スイッチを OFF にして電源プラグをコンセントから抜く。
- ②ボトルを本体から外す。
- ③本体を 30 分以上自然冷却する。

# 安全上のご注意 表示の意味

必ずお守りください。

- ご使用になる前に「安全上のご注意」をよくお読みになり、必ずお守りください。
- 人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
- 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



 <b>警告</b>	死亡や重症を負うおそれがある内容です。	 <b>注意</b>	軽傷を負うことや、物的損害が発生するおそれのある内容です。
---	---------------------	---	-------------------------------

物的損害※とは、家屋、家財および家畜、ペットにかかわる拡大被害を示しています。

■お守りいただく内容を、次の図記号で示しています。

	してはいけない「禁止」内容です。		実行しなければならない「強制」内容です。
---	------------------	---	----------------------




※お読みになられた後は、必ずいつでも見られる所に保管ください。

 <b>警告</b>	
	●絶対に自分で分解、修理、改造をしない。 (火災・感電・発火・けがの原因) ●修理は販売店または当社修理センターにご相談ください。
	●モーターベースを水につけたり、水をかけたりしない。 (ショート・感電・故障の原因)
	●モーターベースの水洗いは絶対にしない。 (ショート・感電・故障の原因)
	●火気の近くでは使用しない。 (故障・火災の原因)
	●お子様など、取り扱いに不慣れな方だけで使用させない。 乳幼児の手の届く所で使用しない。 (感電・けがの原因)
	●電源コードや電源プラグを破損するようなことはしない。 傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物をのせたり、束ねたり、挟み込んだりしない。 (感電・ショートによる発火・火災の原因)
	●電源コードが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。 (感電・ショートによる発火・火災の原因)
	●濡れた手でスイッチ操作、電源プラグの抜き差しをしない。 (ショート・感電の原因)
	●コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流 100V 以外で使わない。 (発熱による火災の原因)
	●運転中にボトルの中へ指、はし、スプーンなど調理材料以外を入れない。 (けが・故障の原因)

# 安全上のご注意

必ずお守りください。

## 警告

	<ul style="list-style-type: none"> <li>●スイッチに衝撃を与えない。</li> </ul>	(故障・感電の原因) ●製品を落としたりぶついたりした場合は、ただちに使用を中止し、当社修理センターへご連絡ください。
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ブレード組立を露出したままで運転しない。</li> </ul>	(けがの原因) ●ブレードが露出したままで電源プラグを差し込まない。
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●使用前・使用後は必ず本体・部品の点検をおこなう。 破損・ヒビ割れを発見した時は使用しない。</li> </ul>	(けが・故障・事故の原因)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●塩素系成分を含んだ洗剤・漂白剤は使用しない。</li> </ul>	(塩素系成分を含んだ洗剤を使用すると錆が発生し、ブレードなど金属の破損・ヒビ割れの原因)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用しない。</li> </ul>	(火災・感電の原因)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●各容器の蓋を外したまま、製品の動作を決しておこなわない。</li> </ul>	(けがや事故の原因) ●大変危険ですので絶対にお止めください。
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●モーターベースのギヤ部に食材をこぼさない。</li> </ul>	(けが・故障・事故の原因)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●モーターベースのギヤ部に磁石を近づけない。</li> </ul>	(けがの原因) ●誤作動を起こす恐れがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ブレード付きのボトル台座だけで本体にセットしない。</li> </ul>	(けがの原因) ●思わぬ破損や故障により、誤作動を起こす恐れがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ボトル台座の誤操作防止装置が元の位置に戻らない場合は、使用しない。</li> </ul> 	(けがの原因)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●万が一、本機を落としたり、破損したりした場合はまず電源プラグをコンセントから抜いて、販売店または当社修理センターに相談する。</li> </ul>	(そのまま使用すると火災・感電の原因)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電源プラグは根元まで確実に差し込む。</li> </ul>	(感電・火災の原因)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●部品の取り付け・取り外しやお手入れをするときは電源プラグを抜く。</li> </ul>	(感電・けがの原因)

# 安全上のご注意

必ずお守りください。

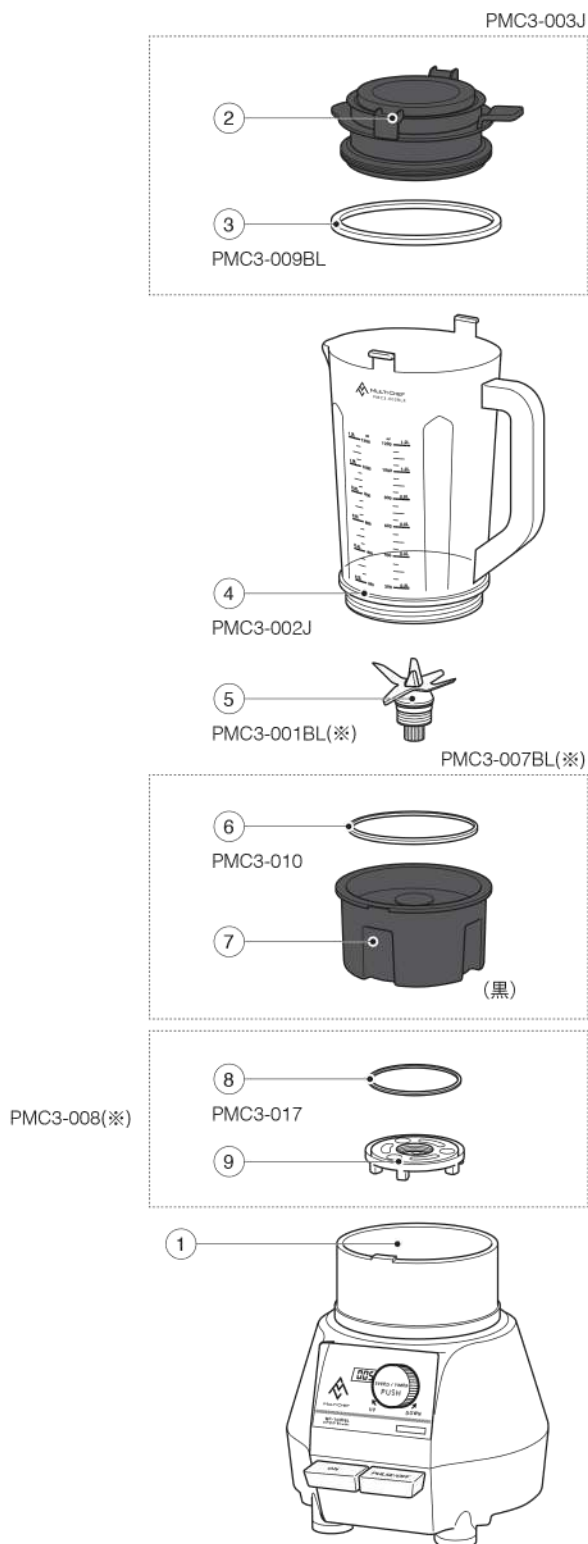
## ⚠ 注意

⊘	●運転中に移動させない。	(けが・故障の原因)
	●ブレンダーボトルに定格容量(1000ml)以上の食材を入れない。	(ふきこぼれ・故障の原因) ●食材によって処理容量は違います。「食材処理量のみやす」(7ページ)を参照ください。
	●不安定なところでは使用しない。	(転倒・落下などによる破損・故障やけがの原因)
	●不用意にスイッチを動かさない。	(けがの原因)
	●から運転は絶対にしない。	(破損・故障の原因)
	●ドライアイスやロックアイスの粉碎、水分の少ない固形物だけの粉碎はしない。	(破損・故障の原因)
	●運転中にブレンダーボトル、ボトルカバーの取り付け、取り外しは行わない。	(けが・故障の原因)
	●刃は鋭利なため、直接手を触れない。	(けがの原因)
	●付属している専用部品以外は使用しない。	(故障の原因)
	●調理以外に使用しない。	(故障の原因)
	●長時間の連続運転はしない。	(故障の原因) ●最大3分までタイマーセットできますが、停止後に、更に繰り返し連続で運転させる場合は暫く休ませるようにしてください。
	●各パーツを電子レンジやオーブンに入れない。	(破損の原因)
	●ブレンダーボトルにブレード組立を取り付けた状態で食材を入れて保存しない。	(部品の劣化や故障の原因) ●調理後はボトルから食材を取り出して洗浄してください。
!	●電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持つ。	(感電・ショートによる発火の原因)
	●操作スイッチ、主電源スイッチを「OFF」にしてから電源プラグを抜き差しする。	(けがの原因)
	●使用時以外は、主電源スイッチをOFFにする(電源ランプが消灯します)か電源プラグをコンセントから抜く。	(感電・火災の原因)
	●モーターベースから異常音が発生した場合等は直ちに運転を停止する。	(販売店または修理センターまでご相談ください。)
	●熱い食材をかくはんする場合は、蒸気などの吹き出しに注意する。	(けがの原因) ●熱い食材をかくはんする場合、蒸気や食材が吹き出すことがありますので、入れすぎなどに注意してください。
	●食材を取り出す際は、ブレードが完全に停止した後、本体からボトルを取り外して行う。	(けが・故障の原因)

# 各部の名称と付属品 (購入部品番号)

●部品購入の際は下記の各部品番号をご指定ください。

※部品に記載されている部品番号の末尾に「R」が付いている場合がありますが、部品購入の際は「R」を除いてご指定ください。



## 【本体】

- ① モーターベース

## 【部品】

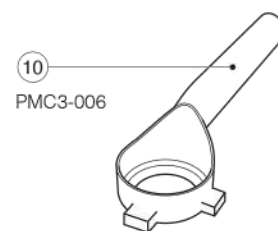
- ② ブレンダーボトルカバーJ (リング付)
- ③ ブレンダーボトルカバー用パッキン
- ④ ブレンダーボトルJ
- ⑤ ブレンダーブレード組立
- ⑥ ボトル台座用パッキン
- ⑦ ブレンダーボトル台座 (黒)
- ⑧ ブレード固定リング用パッキン
- ⑨ ブレード固定リング

## 【付属品】

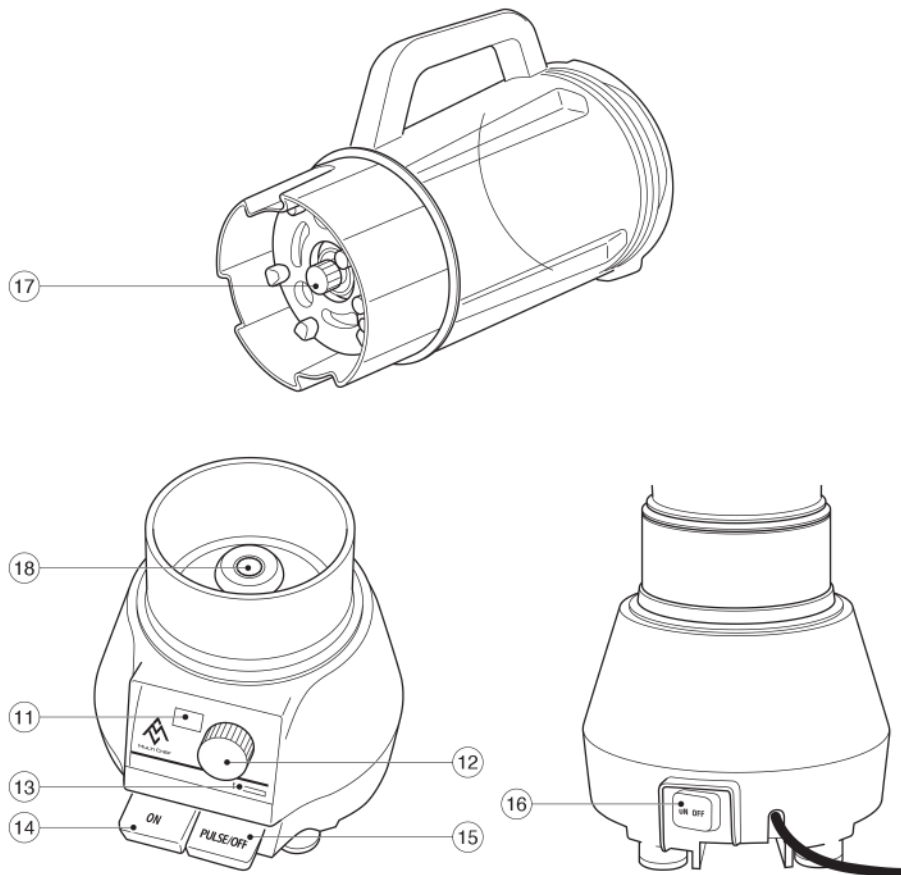
- ⑩ ブレード脱着治具

## 【各部の呼称】

- ⑪ タイマー・スピード LED
- ⑫ タイマー・スピードノブ
- ⑬ 電源ランプ
- ⑭ ON スイッチ
- ⑮ PULSE/OFF スイッチ
- ⑯ 主電源スイッチ
- ⑰ 上クラッチ
- ⑱ 下クラッチ



## 各部の名称と付属品 (購入部品番号)



### ⚠ 注意

- 1000ml を超える食材は入れない。
- 刃は鋭利なため直接手を触れない。  
(けがの原因)
- ブレード、ブレード固定リングがセットされたブレンダーボトルを本体にセットし、主電源スイッチを ON にしないと操作スイッチを押しても動作しない構造になっています。

# 食材処理量の目安

3 スピードブレンダーはブレンダー機能を備えた電気調理器具です。  
加工できる各機能の主な食材の分量、ポイントは下記の通りです。

## スピード調節 SP3 (20,000 回転 / 毎分) 設定時のめやす

ブレンダー-食材	最大量 (水で 1.0L)		時間	最小量		時間
キウイのスムージー	氷	180 g	パルス 3 回 30 秒	氷	36g	パルス 3 回 15 秒
	オレンジジュース	750 ml		オレンジジュース	150ml	
	キウイ	180 g		キウイ	36g	
小松菜と人参のジュース	小松菜	100 g	パルス 3 回 60 秒	小松菜	30g	パルス 3 回 30 秒
	人参	120 g		人参	40g	
	バナナ	100 g		バナナ	20g	
	牛乳	550 ml		牛乳	180ml	
	ハチミツ	大 4		ハチミツ	大 1	
お粥	レトルト (加熱したもの)	820 ml	60 秒	レトルト (加熱したもの)	150ml	40 秒
コーンスープ	ホールコーン+汁	固形 500g	60 秒	ホールコーン+汁	固形 50g	20 秒
		汁 320ml			汁 30ml	

## スピード調節 SP2 (140,000 回転 / 毎分) 設定時のめやす

ブレンダー-食材	最大量 (水で 1.0L)		時間	最小量		時間
キウイのスムージー	氷	180 g	パルス 3 回 90 秒	氷	36g	パルス 3 回 60 秒
	オレンジジュース	750 ml		オレンジジュース	150ml	
	キウイ	180 g		キウイ	36g	
小松菜と人参のジュース	小松菜	70 g	パルス 3 回 150 秒	小松菜	25g	パルス 3 回 50 秒
	人参	80 g		人参	30g	
	バナナ	70 g		バナナ	20g	
	牛乳	380 ml		牛乳	140ml	
	ハチミツ	大 3		ハチミツ	大 1	
お粥	レトルト (加熱したもの)	820 ml	150 秒	レトルト (加熱したもの)	150ml	50 秒
コーンスープ	ホールコーン+汁	固形 500g	180 秒	ホールコーン+汁	固形 50g	60 秒
		汁 320ml			汁 30ml	

## スピード調節 SP1 (9,000 回転 / 毎分) 設定時のめやす

ブレンダー-食材	最大量 (水で 1.0L)		時間	最小量		時間
キウイのスムージー	氷	80 g	パルス 3 回 150 秒	氷	36g	パルス 3 回 90 秒
	オレンジジュース	250 ml		オレンジジュース	150ml	
	キウイ	60 g		キウイ	36g	
小松菜と人参のジュース	小松菜	20 g	パルス 3 回 150 秒	小松菜	18g	パルス 3 回 180 秒
	人参	25 g		人参	20g	
	バナナ	20 g		バナナ	18g	
	牛乳	120 ml		牛乳	100ml	
	ハチミツ	大 1		ハチミツ	大 1	
お粥	レトルト (加熱したもの)	400 ml	120 秒	レトルト (加熱したもの)	150ml	60 秒

※上記分量はめやすになります。

ご使用の食材状況にもよりますので、ご使用いただくなかで食材の量を減らし調整してください。



# 仕様

品名	マルチシェフ 3 スピードブレンダー
形名	MC-123DBL
大きさ (約)	幅 210 x 奥行き 250 x 高さ 425 mm (ブレンダーボトル装着時)
質量 (約)	3.6kg (ボトル装着時)
定格電源	AC100V 50Hz/60Hz
定格消費電力	540W
定格容量	1.0L
容器容量	1.2L
定格時間	3分
電源コード長 (約)	2.15m

# 基本操作

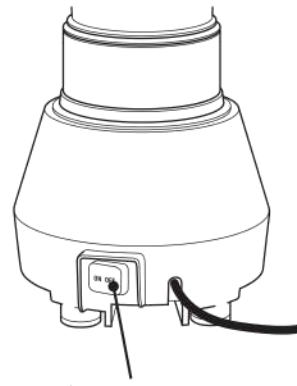
## 主電源スイッチ（スイッチ類）について

ご使用時は電源プラグをコンセントにさし、本体後方にある主電源スイッチをONにします。  
主電源スイッチをONにすると本体正面にある電源ランプが点灯します。  
この状態で組立済みボトルをセットすると、操作スイッチが作動します。



**注意**

- 使用時以外は主電源スイッチをOFFにするか、電源プラグをコンセントから抜く。



主電源スイッチ



電源ランプ

## 操作スイッチ（スイッチ類）について

### ●タイマー・スピードノブ

かくはん時間と3段階のスピード調節を設定します。  
動作時間は1秒単位でカウントダウンして「0」になると停止します。

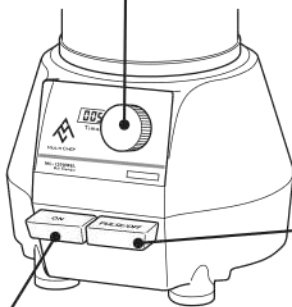
#### 【設定可能時間】

- 5秒～3分まで設定可能です。
- 5秒～1分／5秒間隔
- 1分～3分／10秒間隔

#### 【スピード調節】

スピード調節は3段階の設定が可能です。

- SP1=9,000回転／毎分
- SP2=14,000回転／毎分
- SP3=20,000回転／毎分



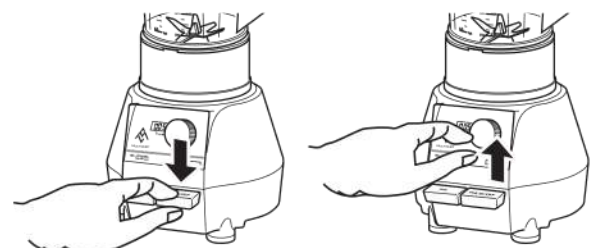
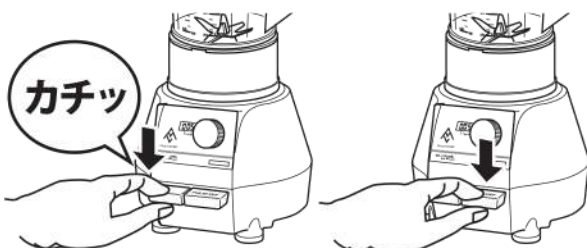
### ●PULSE [断続運転]

「PULSE/OFFスイッチ」を下に押さえている間だけスイッチが入り動作します。  
指を離すと自動的に「PULSE/OFFスイッチ」が上に戻り動作が止まります。

### ●ON [連続運転]

「ONスイッチ」を下に「カチッ」というまで押し下げると連続運転します。  
止めるときは、「PULSE/OFFスイッチ」を下に押します。

「PULSE/OFFスイッチ」を1秒間隔くらいで下に押し下たり離したりする動作を断続運転と呼びます。容器の中の状態を確かめながら加工を進める時や、食材の大きさ、分量により加工しやすくする時に使います。



# 基本操作

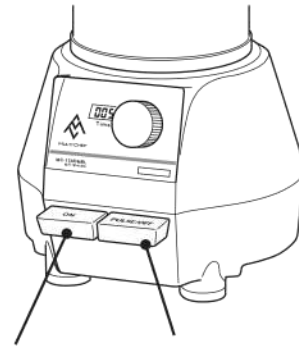
## オートパルスについて

「PULSE/OFF スイッチ」を押し、0.6 秒以内に「ON スイッチ」を押すと、オートパルスがスタートし、パルス（断続運転）を 50 回自動で行います。



**注意**

●「PULSE/OFF スイッチ」と「ON スイッチ」を同時に押してもスタートしません。



ON スイッチ

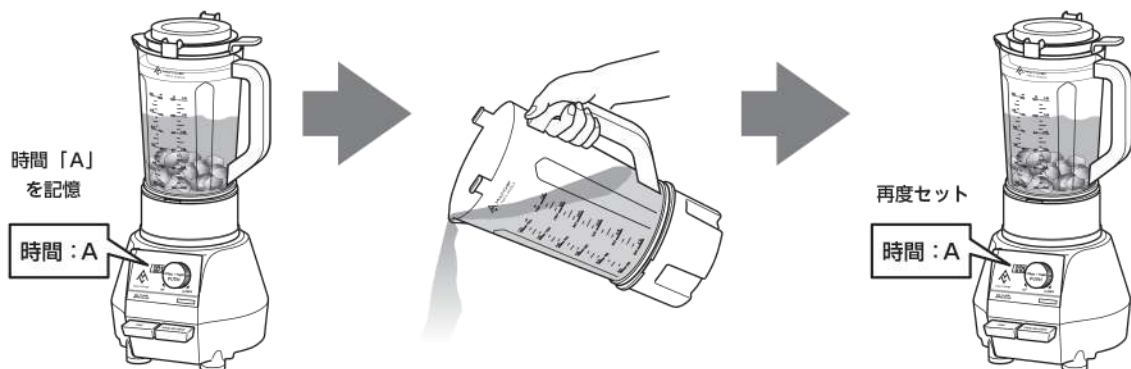
PULSE/OFF スイッチ

## タイマーの設定時間保持機能について

タイマー設定を行い、動作をさせる事で設定時間が記憶され、本体後ろの主電源を OFF にするか、コンセントを抜くまで設定時間が保持されます。

一番最後に設定した時間が保持（記憶）され、再び使用時にその設定時間が表示されます。

### ●設定時間保持機能のイメージ



時間「A」に設定し、かくはんをスタートする

かくはん後、ブレンダーボトルを引き上げ、本体から外す。

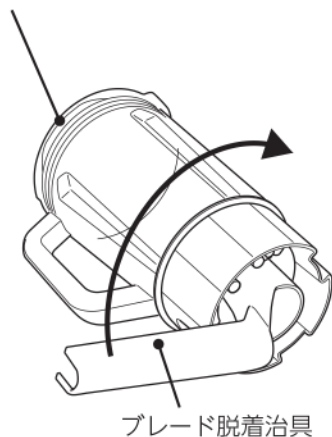
再度ブレンダーボトルをセットすると、自動的に時間「A」が表示される

# 基本操作

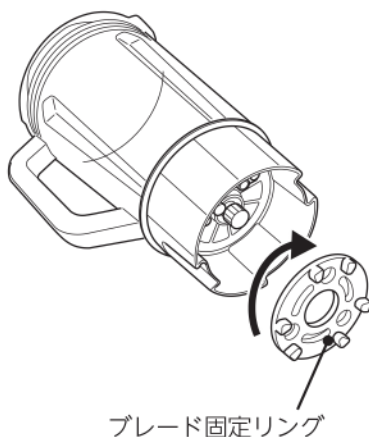
## ブレードの取り外し

- 1 安定した台等にボトルカバーを閉めたブレンダーボトルを横に置き、ブレンダーボトル底面のブレード固定リングにブレード脱着治具を合わせ、時計回りに回します。

ふいにブレードが落下するおそれがあるため、ボトルカバーは閉めておく



- 2 ブレード固定リングを時計回りに回し、外します。

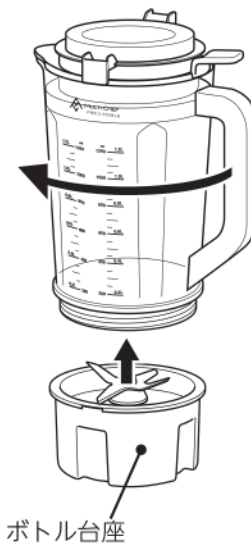


ブレード固定リング

### ⚠ 注意

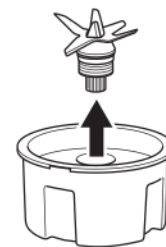
- ブレード脱着治具でブレード固定リングを完全に外した時にブレード組立がブレンダーボトル内に脱落し、けがや部品が破損する場合がありますので十分注意してください。

- 3 ブレンダーボトルを立て、ボトルを時計回りに回し、ボトル台座から外します。



ブレードの脱落や刃先に十分注意してください。

- 4 ブレードをボトル台座から引き抜きます。



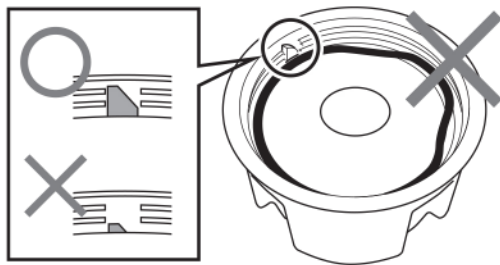
### ⚠ 注意

- ブレードは鋭利な刃が付いています。取扱には十分注意してください。

# 基本操作

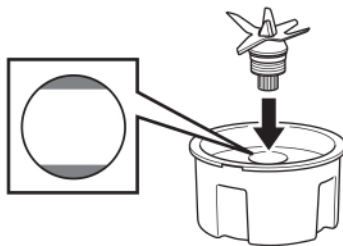
## ブレードの取り付け

- 1 ボトル台座パッキンのはみ出しがなく正しく取り付けられているか、誤操作防止装置が元の位置に戻っているか確認してください。



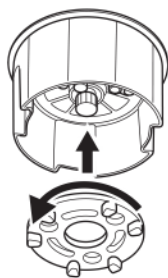
誤操作防止装置

- 2 安定した台等にボトル台座を縦に置き、ボトル台座の穴形状とブレードの形状を合わせて、ゆっくり上からはめ込みます。



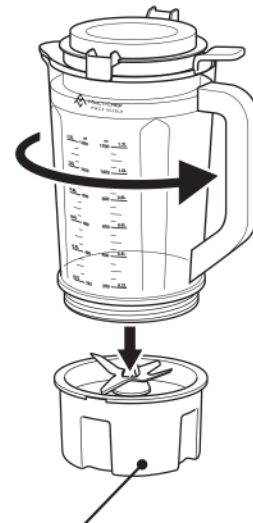
ブレード組立の脱落や刃先に十分注意してください。

- 3 ボトル台座の下から、ブレード固定リングを反時計回りに回して、ブレードを固定します。



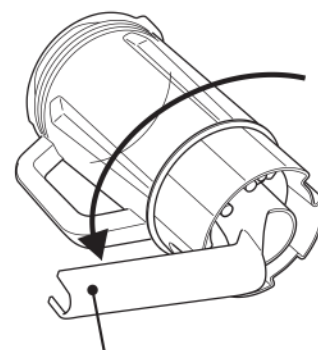
ブレードの脱落や刃先に十分注意してください。

- 4 ブレンダーボトルを反時計回りに回し、ボトル台座に取り付けます。



ボトル台座

- 5 ブレード脱着治具を図のようにブレード固定リングに合わせ、反時計回りに回ししっかり固定します。



ブレード脱着治具

ブレンダーボトルにブレードがきちんと装着されたかの確認のため、装着後ブレンダーボトルに水を入れ、漏れないか確認し、すすいでください。

# 使い方

- 1 材料をブレンダーボトルに入れ、ボトルカバーを装着する。



材料は、液体→やわらかい材料→かたい材料の順番で入れる。

## ⚠ 注意

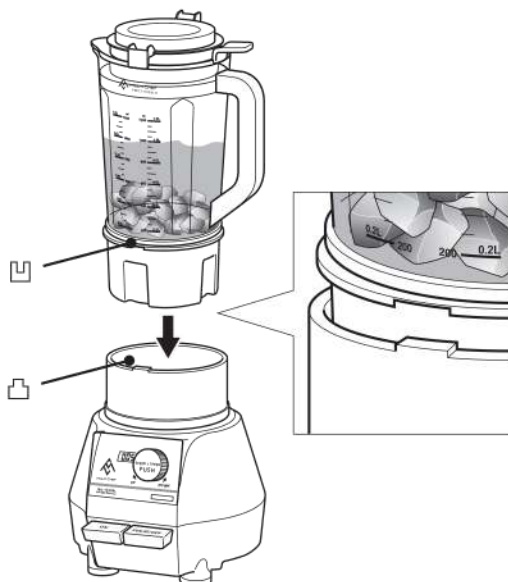
● 1000ml を超える食材は入れない。

- 2 食材によっては、かくはん中にボトルカバーが浮いてくる事があります。その場合は、ボトルカバーリング部分を矢印の方向に回転させ、ロックしてください。

ボトルカバーリング



- 3 操作スイッチ、主電源スイッチがOFF になっていることを確認してから、ブレンダーボトルの凹とモーターベースの凸を合わせて差し込みます。



- 4 電源プラグをコンセントにしっかりと差し込む。主電源スイッチをONにし、電源ランプが点灯したことを確認する。



- 5 タイマー・スピードノブを回し、かくはん時間とスピードを設定します。お好みのかくはん時間（最大3分）に設定したらタイマー・スピードノブを押し時間を確定します。その後、スピード（SP1・SP2・SP3）を設定し、ボトルカバーを押さえながらPULSE（パルス）スイッチを数回押し、その後操作スイッチをONにしかくはんする。



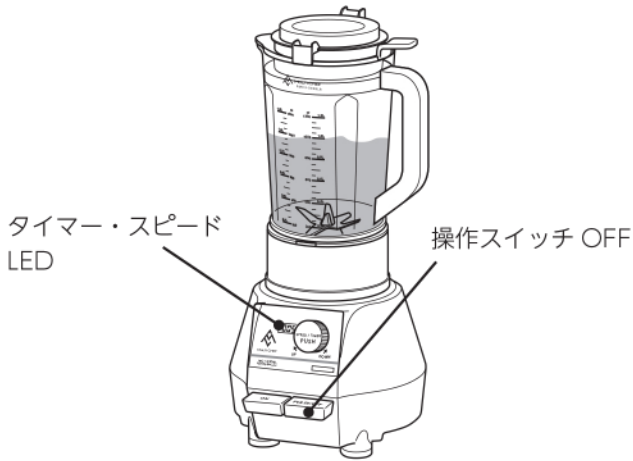
### オートパルスの使い方

「PULSE/OFF スイッチ」を押し、0.6 秒以内に「ON スイッチ」を押すと、オートパルスがスタートし、パルス（断続運転）を 50 回自動で行います。

※ 「PULSE/OFF スイッチ」と「ON スイッチ」を同時に押してもスタートしません。

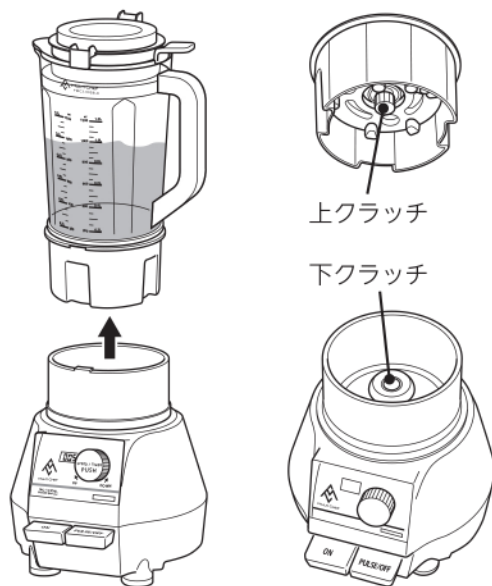
# 使い方

**6** タイマー LED のカウントダウンが「0」になると自動的に停止します。操作スイッチを OFF にしてください。



途中で停止させたい時は、操作スイッチを OFF にします。

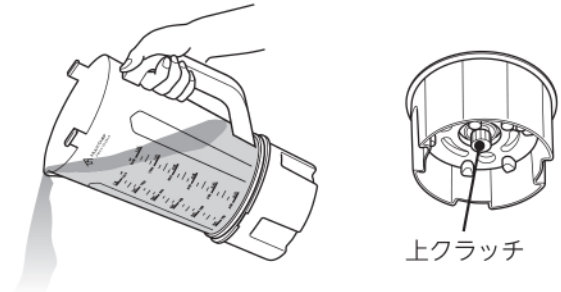
**7** ブレードの回転が完全に止まっていることを確認し、ブレンダーボトルを引き上げ、本体から外す。



## ⚠ 注意

●回転中にボトルを本体から外さない。  
クラッチが破損し、故障の原因となります。

**8** ボトルカバーのロックを外し、ボトルカバーを外して調理物を取り出す。



## ⚠ 注意

- 使用後の上クラッチは大変熱いため触らない。  
(やけどの原因)
- ブレードは鋭利なため、直接触れない。  
(けがの原因)

## ■タイマーについて

### 【設定可能時間】

5 秒～3 分まで設定可能です。

- 5 秒～1 分 / 5 秒間隔
- 1 分～3 分 / 10 秒間隔

### 【設定時間保持機能】

一度調理を行った直前の設定時間は、主電源を OFF にするか電源プラグを抜くまで保持されます。調理をしていない場合は、自動で 5 秒に設定されます。

タイマーの見方



## ■スピードについて

### 【設定可能スピード】

スピード調節は 3 段階の設定が可能です。

- SP1=9,000 回転 / 毎分
- SP2=14,000 回転 / 毎分
- SP3=20,000 回転 / 毎分

# 清掃と洗淨

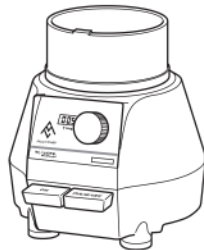
お手入れの前に必ず操作スイッチ、主電源スイッチを OFF にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。

## ⚠ 注意

- 本体の水洗いは絶対にしない。  
(ショート・感電・故障の原因)
- 80℃以上の湯、食器洗淨機・食器乾燥機類は使用しない。  
※高温により樹脂の劣化が早まります。
- 台所用中性洗剤（中性）とやわらかいスポンジを使う。  
※シンナー類、クレンザー漂白剤、ナイロンたわし、化学ぞうきん等は使用しない。  
(変色・破損・故障の原因)

### モーターベース

湿った布でふき取ります。  
汚れがひどい場合は、台所用中性洗剤を含ませた布でふき取った後、乾いた布でふきま  
す。



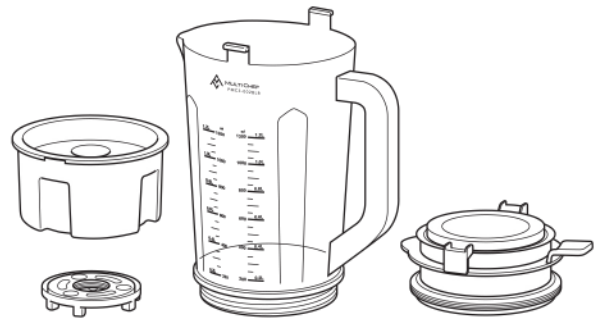
### ブレード組立

柄のついたブラシに中性洗剤をつけて洗い十分に真水です  
すぎ、よく乾かします。



### ブレンダーボトル、ボトルカバー

中性洗剤を含ませたスポンジなどで洗います。



### 【除菌対策】

洗淨後に乾燥した各部品をアルコールスプレーするなど  
で、除菌対策を行ってください。

## ⚠ 注意

- ブレード組立には鋭い刃が付いているため、取り扱いには十分注意する。  
(調理後の材料をつけたままにしておくと、腐食やサビの原因になります。調理後はその都度取り外してよく洗い、十分に乾燥させてください。)

## ⚠ 注意

- ブレンダーボトルに調理後の材料を入れたままにしておかない。  
(調理後はその都度取り外してよく洗ってください。)
- ブレンダーボトルにブレード固定リング、ブレードが装着された状態で水の中に漬け込まない。  
(劣化を早めます。)
- 各部品は乾かしてから取り付ける。  
(ぬれたまま取り付けると劣化を早めます。)

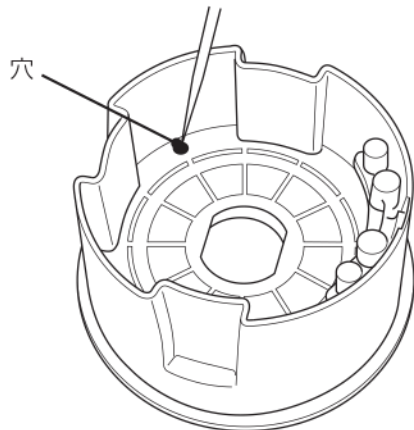


# 清掃と洗淨

## ボトル台座パッキンの取り外し方・取り付け方

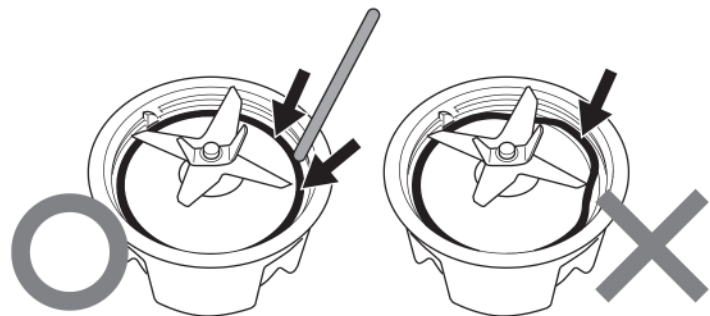
### 取り外し方

ボトル台座の裏の穴から、つまようじを差し込み、パッキンを押し上げる



### 取り付け方

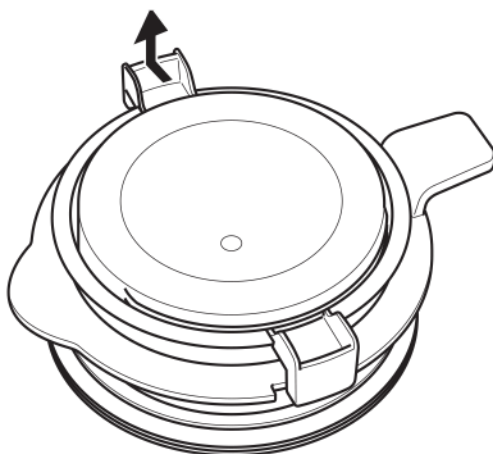
ブレードのパッキンを取り付けるときは、しっかりと溝に取り付けられていることを確認してください。しっかりと取り付けられていないと、運転中にパッキンが外れて内部で絡まり、部品の破損や故障の原因になります。



## ボトルカバーリングの取り外し方・取り付け方

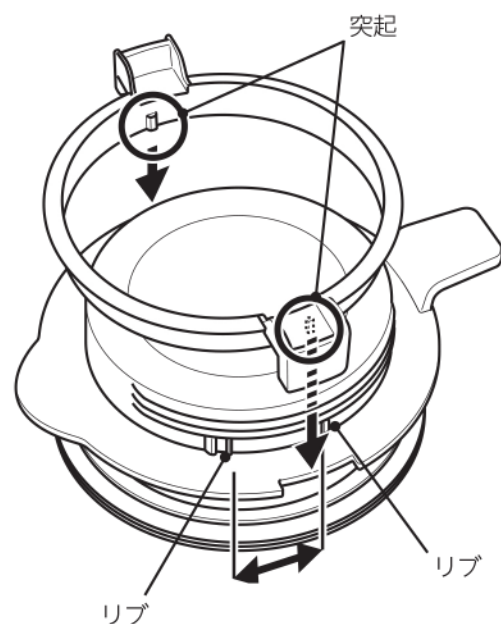
### 取り外し方

ボトルカバーリングを外側に引っ張りながら持ち上げて外します。



### 取り付け方

ボトルカバーリングの突起を、ボトルカバーのリブの間に入るように取り付けてください。





# 故障かなと思ったら

次のような場合は故障でないことがありますので、修理を依頼される前にもう一度ご確認ください。  
なお、アフターサービスについては裏表紙をご覧ください。

こんなとき	原因	対処の仕方
スイッチが入らない。	電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。	電源プラグを確実にコンセントに差し込んでください。
	主電源スイッチは ON になっていますか。	主電源スイッチを ON にしてください。
	ブレンダーボトルがモーターベースに正しくセットされていますか。	しっかりと取り付けてください。
ブレードが回転しない。	材料が多すぎ（大きすぎ）ませんか。	量を減らしてください。 小さく切り直してください。
ブレードが空回りする。 ↓ 操作スイッチ、主電源スイッチを OFF にして、電源プラグをコンセントから抜いてください。	ブレンダーボトルの壁面に材料が張り付いていませんか。	ボトルを本体から外して上下に振り、食材を混ぜ合わせてください。
	材料が上下に分離していませんか。	
	材料が少なすぎませんか。	材料を増やしてみてください。
	材料が大きすぎませんか。	パルス操作で少し粉碎してから連続運転で試してみてください。
回転が止まるまたは、遅くなる。 ↓ 操作スイッチ、主電源スイッチを OFF にして、電源プラグをコンセントから抜いてください。	材料が大きすぎませんか。	小さく切り直してください。
	ブレンダーボトルがモーターベースに正しくセットされていますか	正しくセットし直してください。
	ブレード組立とブレンダーボトルの間に材料がはさまっていませんか。	材料を取り除いてください。
サーモスタットが働いて回転が止まり、電源ランプが点滅している ↓ 操作スイッチ、主電源スイッチを OFF にして、動作確認を行い、本体を自然冷却するか材料を減らしてください。	材料を入れすぎではありませんか。	量を減らしてください。
	負荷がかかりすぎていませんか。	粘り気の強いもの・水分の少ないもの・かたいものなど、禁止材料はブレードの破損やモーター故障の原因になりますのでおやめください。
	材料が大きすぎて、ブレードがロックしていませんか。	ロックしている材料を取り除いてください。
	長時間繰り返し運転していませんか。	本体を 30 分以上自然冷却して休ませてください。
材料がもれる。	ブレード組立の取付けがゆるんでいませんか。 ブレンダーボトルの取付けがゆるんでいませんか。	ブレード組立をブレンダー台座にブレード固定リングでしっかりと取り付けてください。 ブレンダーボトルを台座にしっかりと回して取付けてください。
	材料を入れすぎではありませんか。	量を減らしてください。
タイマー・スピード LED に「FL1」または「FL2」と表示され、電源ランプが点滅し、操作を受け付けません。	モーターベース内部に食材が侵入内し、内部部品の破損したことが考えられます。	修理センターに修理依頼をしてください。 【修理後のご使用について】 ご使用前、ブレード固定、パッキンの装着、ボトルの締め付け等、正しい装着等のご確認とご使用时、モーターベースのギヤ部へ食材をこぼさない様ご注意ください。

# 購入部品

部品を購入する際は、各部品番号をご指定ください。

			
<b>ブレンダーブレード</b> PMC3-001BL	<b>ブレンダーボトル J</b> PMC3-002J	<b>ブレンダーボトルカバー J (リング付)</b> PMC3-003J	<b>ブレード脱着治具</b> PMC3-006
			
<b>ブレンダーボトル台座 (黒) (パッキン付)</b> PMC3-007BL	<b>ブレード固定リング</b> PMC3-008	<b>ブレンダーボトルカバー用パッキン</b> PMC3-009BL	<b>ボトル台座用パッキン</b> PMC3-010
			
<b>ブレード固定リング用パッキン</b> PMC3-017	<b>ブレンダーフルボトルセット J</b> PMC3-011J		

価格は税抜き価格です。

# 保証とアフターサービス

## 1. 保証書について

お買上げ日、販売店などの記入を必ず確かめ、お買上げの販売店からお受け取りください。  
内容をよくお読みの上、大切に保管してください。

## 2. 保証期間：お買上げ日より1年間です。

お買い求めになってから1年間は保証書記載の内容に基づき無料修理いたします。  
保証書と納品書もしくは領収書をご提示ください。  
**保証はモーターベースのみ。部品の保証はございません。**  
※モーターベース以外の付属品は消耗品です。

## 3. 修理をご依頼される時

\*保証期間中は、製品と保証書、納品書もしくは領収書を販売店にご持参ください。  
\*保証期間が過ぎているときは、販売店にご相談ください。  
修理すれば使用できる製品については、お客様のご要望により有料修理いたします。

## 4. 補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の最低保有年数期間は、製造打ち切り後6年です。  
補修用性能部品とは、その製品の機能を持続するために必要な部品です。

## 5. その他、ご不明な点がある場合のお問い合わせ

ご購入やご贈答品などで販売店のサービスが受けられない場合や、ご不明な点がある場合は、  
下記のお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

## お客様ご相談窓口

### ●製品の不具合・故障・修理のお問い合わせ

株式会社ゼリックコーポレーション 修理センター

**050-5358-4803**

9:00 - 17:30 (土日・祝日を除く)

修理品の送付先は修理センターでの受付時にご案内申し上げます。

### ●使い方・その他、製品についてのお問い合わせ

株式会社ゼリックコーポレーション  
カスタマーセンター係

〒111-8682 東京都台東区寿4丁目1番2号

**TEL/03-3844-8181 FAX/03-3847-3957**

9:00 - 12:00 13:00 - 17:00  
(土日・祝日を除く)

### ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱い

株式会社ゼリックコーポレーションおよびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある

場合を除き、第三者に提供しません。

お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。  
当社の個人情報の取り扱いについては、当社ホームページのプライバシーポリシーよりご覧いただけます。

マルチシェフ ホームページ <https://multichef.jp/>

### 愛情点検



ご使用の都度、3スピードブレンダーの点検をお願いします。

こんな症状はありませんか

- スイッチ類を「ON」にしても動かないときがある。
- 電源コードや電源プラグが異常に熱くなる。
- 電源コードを折り曲げると通電したり、しなかったりする。
- モーターの回転が止まったり遅かったり、不規則なときがある。
- 運転中に異常な音がある。
- その他の異常・故障がある。
- 本体または部品が破損している。

使用中

故障や事故防止のため、スイッチ類を「OFF」にして、電源プラグをコンセントから抜き、お買上げの販売店または当社修理センターまで点検・修理をご相談ください。

輸入元／株式会社 三栄コーポレーション  
発売元／株式会社 ゼリックコーポレーション  
〒111-8682 東京都台東区寿4丁目1番2号